

新たな挑戦とアロハの心

やまき ゆみ
八巻 由美

●自治労 総合企画総務局長兼国際局長

新しい年を迎えると、私たちはしばしば「今年の抱負は何ですか？」や「新しく挑戦したいことは？」といった質問を耳にします。新たなスタートを切るこのタイミングは、確かに何かに挑戦する良い機会だと思います。私自身もこれまでに新しい年を迎える度に、いくつかの習い事に挑戦してきました。（長続きしなかったことも多いですが）

その中で特に印象に残っているのが、フラダンスです。

フラダンスを始めたのは、私の出身県にあるレジャー施設「スパリゾートハワイアンズ」のフラガールをモデルにした映画が流行っていた頃でした。元々運動が苦手な私は、体を動かす習い事をするのは初めての経験でした。しかし、職場の後輩と一緒に通い始めたことで、幅広い世代の仲間と出会い、楽しい時間を過ごすことができました。レッスンでは、フラダンスの基本的な動きやリズムを学びながら、適度に体を動かす気持ちよさも感じることができました。残念ながら、これも3年ほどでやめてしまいましたが、その経験は私にとって貴重なものでした。

フラダンスを通じて学んだことは、踊りだけではありません。もう一つの大きな収穫は「ハワイ語」です。誰もが知っているハワイ語に「アロハ」という言葉があり、これは「こんにちは」や「おはよう」といった挨拶全般に使われますが、この「アロハ」は5つの言葉の頭文字を取って作られていると言われています。具体的には以下の5つの言葉です。

- ・ A : Akahai (アカハイ) - 優しさ・親切
- ・ L : Lokahi (ロカヒ) - 協調・調和

- ・ O : Olu'olu (オルオル) - 心地よさ・思いやり
- ・ H : Ha'a Ha'a (ハアハア) - 謙虚
- ・ A : Ahonui (アホヌイ) - 我慢強さ・忍耐

これらの言葉は、ハワイの人々の本質を表すとされており、単なる挨拶以上の深い意味が込められています。この5つの価値観がバランスよく調和していることが、日常生活やコミュニケーションにおいても重要だと感じています。特に、職場のような集団生活においては、これらの価値観がより一層求められると思います。

フラダンスを習うことで、背景にある言葉や、その意味についても知ることができたのは、私にとって予想外の喜びでした。文化や言語を通じて、人々の考え方や価値観に触れることができるのは、非常に貴重な体験だったと改めて感じています。

もう一つ、ご紹介させていただきます。日本語で言うと「ありがとう」。この言葉には、感謝の気持ちを表すだけでなく、相手への思いやりも含まれています。「ありがとう」をハワイ語では「マハロ (Mahalo)」と言い、感謝の気持ちに加えて「あなたが、あなたらしく生きられますように」という願いが込められていると言われています。このように、言葉に込められた深い意味を知ると、とても温かく、優しい気持ちになりませんか？

2025年もスタートしたばかりですが、今年がどんな年になるかとても楽しみです。平和で穏やかな毎日の中で、「自分が自分らしく生きられる」そんな年になることを心から願っています。私自身も、新しい挑戦を通じて、成長し続けることができればと思っています。